

人権啓発センターからのお知らせ

〒82-0242 丹波市人権啓発センター（氷上住民センター別館内） ☎ 82 - 0242

◆人権研修支援制度を使ってみませんか

企業・事業所などが自主的に実施する社内研修会に、講師を派遣する「人権研修支援制度」を実施しています。制度利用について詳しくは市のホームページを確認ください。

利用者の声

希望したテーマに沿った内容で研修ができました。申込や手続きが分かりやすく、研修づくりに助かりました。

NPO 法人丹波ひとまち支援機構 玉木さん



開催された人権研修会の様子



ホームページ

◆人権学習用 DVD を活用してみませんか

地域や職場での研修会教材として利用できる「人権学習 DVD」を貸し出しています。詳細は市のホームページを確認ください。

■対象 / 市内在住、在勤、在学の人、市内事業所など



ホームページ

◆多文化共生に関する市民アンケート調査

誰もが安心して暮らすことができる多文化共生社会の実現に向けた取組の参考とするため、アンケート調査を行います。

■対象 / 市内在住、在勤、在学の人

■回答方法 / 回答フォームから

■回答期間 / 11月27日（月）～12月11日（月）



アンケートフォーム

皆さんの意見を
お聞かせください



市長・林時彦の 時を駆ける

来場者が500万人を 突破しました



丹波市春日町の重点道の駅「丹波おぼあちやんの里」の来場者が10月23日に500万人を突破しました。平成18年の開業以来18年目での達成になります。奇遇なことに、平成17年当時に建設業を営んでいた私は、この施設の建設工事にかかわっており、思い入れがあります。

この施設は、舞鶴若狭自動車道と北近畿豊岡自動車道の春日インターチェンジのすぐそばに立地し、丹波市の玄関口にある、おもてなしの施設です。

昨年春のリニューアルオープンでは、物産館の売り場面積を拡張し、買い物かごを押しながら品物を選ぶように通路を広くするとともに、駐車台数も約100台増やしました。

リニューアルを契機として、施設への集客力を高めるため、地元産の農産物の販売や地元住民が手づくりした巻きずし、お

はぎなど、オリジナル商品の開発にも力を入れられています。その甲斐もあって、土曜日や日曜日、祝日には、春日インターチェンジから道の駅をめざして降りてくる車が数珠つなぎになるほど多く、来場者が途切れません。10月に入ってから売り上げが1億円を超え、今年度の売り上げは、過去最高の6億円以上になることを見込んでいます。

子どもとともに、この施設を訪れた方々が親子で楽しめるように、丹波竜にちなんで、恐竜を模した大型遊具や親子トイレも設置して、「子育てに優しい道の駅」をめざしています。ぜひ皆さんも、遊びに来てください。

500万人目となった谷口菜摘さん一家は、東大阪市在住ですが、丹波地域のご出身で何とも奇遇なことでした。花束贈呈、くす玉割の後、記念品として、丹波市特産物や丹波市共通商品券を贈りました。

これからも、幅広い年代の方に親しまれ、「安らぎとうるおいを感じていただける」施設として、さらに、来場される人々が増えることを楽しみにしています。

丹波市長 林 時彦